

[復興重点施策 2] 町の文化を継承する美しい景観や街並み

豊かな自然と調和した特徴ある景観や街並みを、本町に受け継がれてきた暮らしの文化として再興し、人間らしく生活することのできる街とすまいの環境を創造します。

1. 美しい景観と街並みを取り戻すまちづくり

安全・安心なまちづくりを前提としつつ、本町の財産である美しい景観と街並みを取り戻し、歴史的に受け継がれてきた町の文化のひとつとして、未来の世代に託します。町名が由来する7つの浜とその間にひろがる多様な海岸線の景観、丘陵部の高台に点在する緑豊かな住宅地と、里山の自然が織りなすふるさとの風景を再興します。

□景観に配慮した街並みの形成

- ・防災林などの緑地と街並みを調和
- ・地形と水系による風景の基盤形成
- ・特別名勝松島を形成する海からの景観に配慮した街並み

2. 自然と調和した持続可能なまちづくり

三方を海に囲まれ、豊かな緑がひろがる本町の自然と調和しつつ、幾世代にもわたって受け継がれていく持続可能な環境を創造します。自然をおそれうやまい、自然の恵みを授かり、自然とふれあうことで自然の豊かさを実感し、あわせて、震災によって発生したがれきの再資源化をはかることなどによって、ひとと自然にやさしいまちをめざします。

□持続可能なまち

- ・震災により発生したがれきを分別し資源として活用するほか、コンクリートくずなどは防災林などの盛土材として活用
- ・復興する住宅において、太陽光などのクリーンエネルギーの積極的な導入の推進や、街路灯に LED を導入するなど、街や地域での活用を促進し、エコタウンを実現

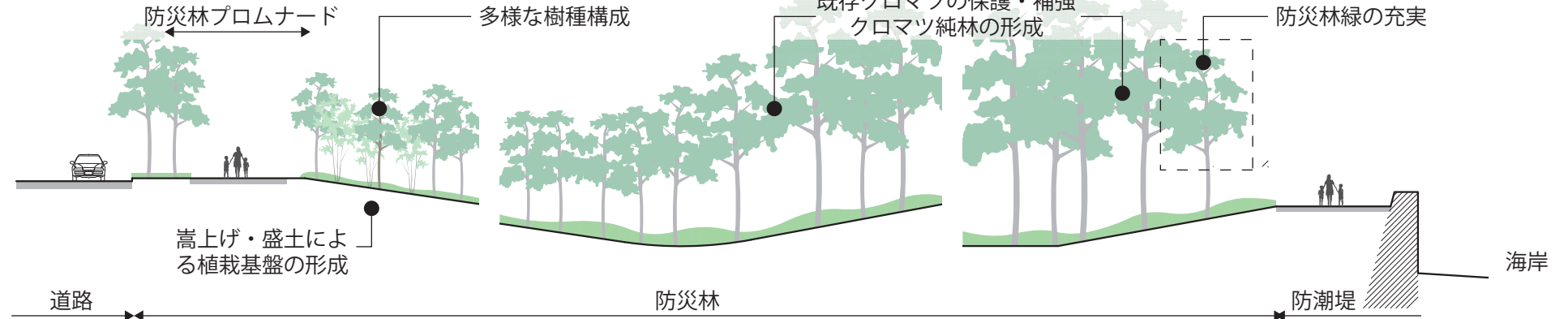
□ひとと自然の共生

- ・人々が生活を営む居住拠点と、海や防災林、農地などを含む自然との共生により、持続可能な町土利用を促進
- ・気候や風土により長い歴史をかけて育まれた自然や生態系を、地域特性に応じて適切に保全し、自然の回復力を活かしながら本町の恵まれた自然を再生
- ・本町の生物多様性を確保するため、有機的な緑地のネットワーク化等を通じて、ひとと自然の共生や環境負荷の小さい緑豊かな街を形成

3. 地域の特性を生かした個性豊かなまちづくり

長期総合計画において設定された7つの政策ゾーンを踏まえ、それぞれの地域の特性を生かした個性豊かな景観の形成によるまちづくりをすすめます。海岸や浜と高台などの地形、多様な緑、新旧の街並みやそこに息づく人々の暮らしなど、地域ごとに特徴ある景観をひきたて、それらが相互に連携しあうことによって、ひとつの町のイメージをつくりあげます。

□防災林の断面構成 [一例]



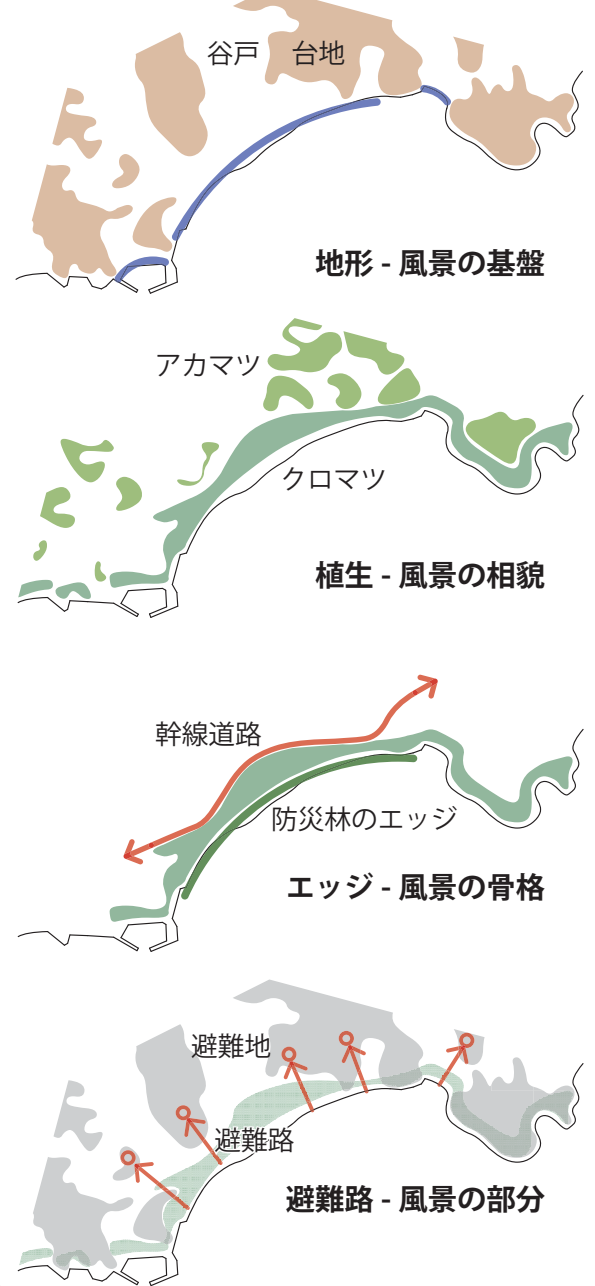
1. コミュニティ創出ゾーン

地理的な立地条件をいかして、利便性が高く快適な住環境を再生するとともに、町の表玄関にあたるゾーンとして、歴史的な遺構を保全しつつさまざまな交流を推進するにふさわしい、緑豊かで美しい景観を創出します。

5. 安心生活ゾーン

海岸線と丘陵地の緑の間に浜と集落が点在する本町の特徴ある景観をいかながら、防災や減災に十分な配慮をしつつ、多世代にわたる地域住民が安心して住みつづけることのできる住環境を再生します。

□菖蒲田浜地区の景観



凡例	
	居住系拠点(災害公営住宅含む)
	防災林・津波防災公園緑地

2. 住宅と農業の融和ゾーン

海岸から入り込んだ谷戸の低地部分にひろがる農地と隣接する高台にひろがる住宅地の融和をはかり、農業生産と緑豊かな住環境が共存している状態を、なつかしさを感じる良好な田園景観へと誘導していくことをめざします。

6. マリンスポーツゾーン

菖蒲田浜から花洲浜にかけての美しい海岸線の景観を保全しつつ防災林の造成をすすめ、多様な海浜レクリエーションの振興を支援するための施設を整備することによって、東北地方有数のマリリゾートとして再生します。

3. のびのび子育てゾーン

自然災害に対する防災や減災に十分に配慮した安全な住環境のもとで、美しい海岸線や海辺の街並み、高台からの眺望など、本町の豊かな自然と風土を体感しつつ安心して子育てのできる環境と景観を整えます。

7. 自然との調和ゾーン

本町の全域において、豊かな自然環境と安全安心で快適な住環境の整備や活力のある産業の再生との調和をはかりつつ、人と地球にやさしいまちづくりを象徴する美しい景観を創出するゾーンを設定します。

